



進路資料室だより

平成 28 年
6 月 14 日

1 進路資料室とは

進路資料室は職員棟の 1 階にあります。本校のホームページにも紹介されていますが、進路に関わるさまざまな資料を置いています。大学や専門学校などから送られてくる入学案内などの書類や、「赤本」などの参考書、先輩方が残してくれた小論文や面接などの「受験の記録」などです。まだ来たことがないという諸君は、自分の進路を考えるためにも、ぜひ利用して下さい。



進路室といえば「赤本」



大学の入学案内など



コピー機もあります（1 枚 10 円）

2 進路資料室に今年の「赤本」が届きはじめました

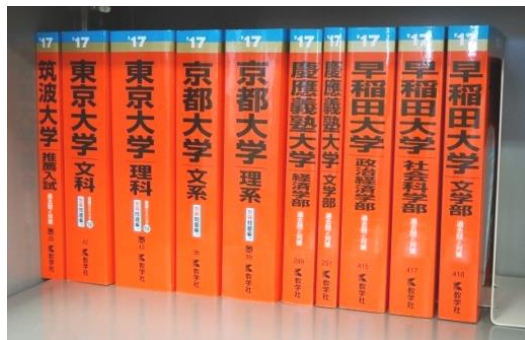
進路資料室に来る生徒の中には、「赤本？それ何ですか？」という人がいます。たしかに 1 年生や 2 年生にはあまり馴染みがないかも知れません。赤本は教学社が発行している大学・学部別の大学入試過去問題集、大学入試シリーズの通称です。昔から多くの受験生に利用されてきました。

受験勉強では、受験する学校が過去にどのような問題を出していたのかを研究することがとても重要です。自分で購入するのが基本ですが、保護者の皆様からいただいている進路指導費を使い、主な大学・学部とセンター試験の過去問などを購入しています。また受験が終了した先輩方が寄贈してくれたものもたくさんあります。

最新版である「2017 年版」が届きはじめました。見てみたい、借りたいと思う人は進路資料室に来て下さい。「一人 2 冊まで。3 日以内に返却」がルールです。



センターの過去問と難関私立大学の英語です



5 月に届いた赤本です

3 進路学習室に「古い赤本」の本棚を設置しました

本校では、約 10 年分の赤本を保存しています。より多くの諸君に過去問研究にあたってもらいたいと思い、今年度から「進路学習室」（職員棟 1 階の西端、残留学習に利用している教室）に「2007 年版」と「2008 年版」用の本棚を設置しました。古いものでも問題に挑戦する価値はあります。赤本の貸し出しを希望するものは、備え付けてある「貸出簿」に必要事項を記入して、利用してください。

また本校で保存している最も古い赤本は、「2006 年版」です。今年度中に廃棄する予定ですが、希望する生徒は持ち帰ってよいことにしました。ただし、持ち帰ったからには「しっかり勉強しましょう」。



こちらは「貸出用」の本棚



こちらの本棚に廃棄する赤本を配架します

4 オープンキャンパスに参加しよう

各大学で開催予定のオープンキャンパスのチラシがたくさん届いています。進路資料室の廊下側の壁には、東日本の学校を中心にチラシを掲示しています。大学の講義内容や雰囲気を知り、勉強する気持ちを高めるためにも、ぜひオープンキャンパスに参加しましょう。

先輩方から、「早いうちにオープンキャンパスに行っておけばよかった」との声をよく耳にします。1 年生と 2 年生は必ず参加しましょう（できれば 2 校以上）。

本校では、まとまって大学を見学する機会を設けていません。ベネッセ「マナビジョン」の「オープンキャンパス検索」や河合塾「Kei-Net」の「オープンキャンパス情報」などを利用し、日時や内容、利用すべき交通機関など、自分で積極的に調べましょう。

予約が必要な場合もあるので、詳しくは各大学のホームページを参照しましょう。



進路資料室の壁です



大学のチラシです



こちらは専門学校です

(参考) ベネッセ「マナビジョン」 <http://manabi.benesse.ne.jp/>
河合塾 「Kei-Net」 <http://www.keinet.ne.jp/>
旺文社 「パスナビ」 <https://passnavi.evidus.com/>